

プレスリリース

平成25年3月29日

事業名等

アート前橋コミッションワーク 空のプロジェクト《遠い空、近い空》

◇設置場所等

アート前橋 屋上看板/館内モニター

◇目的・意義等

アート前橋では、展覧会やイベントに足を運んでもらうだけではなく、恒常的に見られるコミッションワーク（制作委託作品）を設置します。コミッションワークのひとつとして、アート前橋の駐車場最上階にある屋上看板を再利用し、さまざまな表情の「空」の写真を展示します。本作品は、文化施設に足を運びづらい事情を抱えた子どもたちに芸術活動に関心を持ってもらうことを目的として、ミラノ在住のアーティスト廣瀬智央（ひろせ さとし）氏と母子生活支援施設「のぞみの家」の子どもたちが空の写真の交換を行うことで制作されました。

◇内容のあらまし

場所や時間、その時の気持ちなどで違って見える「空」を写真におさめ、前橋とミラノで〈空の交換日記〉として写真を送り合いました。約2ヶ月間のワークショップを通してさまざまな時間・場所の空の写真の撮影を行い、今後も〈空の交換日記〉は継続される予定です。屋上看板には、ワークショップで子どもたちが撮影した空の写真と廣瀬氏が撮影した写真が掲出されています。また開館後は、館内モニターにおいて掲出写真及び空の交換日記で撮影したたくさんの写真がご覧いただけるようになります。

◇作家紹介

廣瀬智央（ひろせ さとし）

私たちの身近にある素材を使って、見るだけでなく、匂うこと、食べること、触ること、といった諸感覚に訴えかける作品や、異なる民族や文化間に潜む共通領域や差異、日常生活の小さな事象や豊かさに触れる作品を発表している。

「パラディーズ」（1998年、水戸芸術館、茨城）、「2001」（2000年、広島市現代美術館、広島）、「先立未来」（2001年、ルイジ・ペッチ現代美術センター、プラトー）、「ネオトウキョウ」（2001年、シドニー現代美術館、シドニー）などに参加。ミラノと東京を拠点に活動を行う。

担当 文化国際課芸術文化推進室

担当者 野崎、山口

電話 内線 89（205）

ダイヤル 027-230-1144